

冷たくて気持ちいい

青空の下、水着姿で水遊びをする園児たち
(7月20日・若桐保育園)

主な内容

- 食・暮らしに見る「田野畑らしさ」…… 2頁
- 平成29年度田野畑村職員採用試験…… 4頁
- 保育士などを募集します…… 5頁
- 村の話題…… 9頁

食・暮らしに見る 「田野畑らしさ」って？



毎日、田野畑で暮らしていると、この環境や暮らし方が「当たり前」になり、その恵みも当然と想ってしまいがち。しかし、「一歩外に踏み出すと」「田野畑村ってどんな村?」「その魅力は?」といった問いにぶつかることがあります。そこで今回は、食や暮らしに深く関わる4人の女性に「田野畑らしさ」などについて語り合っていました!

※この対談は、「食のハンドブック田野畑2017春」に掲載されたものの一部です。全文は、冊子またはウェブサイトに『田野畑だよりドットコム』に掲載しています。

- 【出席者（写真右から）】
- 小松山美津子さん 田野畑村食生活改善推進員団体連絡協議会 副会長
 - 島山和子さん 道の駅たのはた内『思惟大橋レストハウス』代表
 - 島山とし子さん 田野畑村地域包括支援センター 所長
 - 熊谷裕美子さん 田野畑村漁協田野畑浜女性部 部長

—皆さん、田野畑村に暮らして長いと思います。田野畑らしい食材や料理といえば、何を思い浮かぶますか。

裕美子 海のものなら、一年を通してワカメやコンブ、ウニ、アワビ、サケ、イカ、カニなどさまざま味わえますが、長く保存するために「しよがれカゼ」(ウニ)をつくったり、新巻きサケにするとか。保存方法は工夫しています。

和子 豆腐の田楽とか、ひつつみ、ひゅうずなどもよく家で作ります。以前は田野畑にお豆腐屋さんか3軒もありましたし、皆、家で大豆を栽培していたんですよ。それを田楽や凍み豆腐にして食べていました。

とし子 そういえば昔、県民栄養調査を行った際、各家で何を食べているか調査したところ、田野畑村の大豆製品の量は標準を大

間は大事だなあと感じます。

裕美子 羅賀では、今年の正月に「羅賀地区の食の文化祭」というのを初めてやってみました。各家のなますやクルミ和えなど持ち寄ってみようと。なます一つでも切り方もさまざま。具材も菊や柿が入ったり、紅白なます、カレイなますといろいろでした。カレイの種類もナメタカレイや水カレイなど、同じメニューでもたたくさんの味を食べ比べられるのが面白かったですね。来年もやりたいね、と言う声が出ました。

—食に限らず、田野畑村の良さって何でしょう?

とし子 今、ここにいる4人はそれぞれ違う土地から嫁にきています。でも、皆、年月を重ねてどっしりと土地の主になつてきたのよね。住人が少ない分、お互いに顔を合わせる機会が多く、いろんな場面で人が交流しています。そこに地域の力を感じます。

美津子 ○○なら誰々さんってすぐ顔が浮かびますからね。若い世代もそれぞれに交流していると思います。

とし子 他の町から来た人はコンビニがなくてびっくりするようですが、昔からなかったのだから、特に不便はないですね。

和子 山もあって海もあって住みやすいところだなあと感じますよ。

がれてきたのですか?

とし子 昔は、冠婚葬祭等で親戚が集まることが多く、若い嫁も手伝いに行きました。そこで料理をつくる様子を見て教えてもらう機会があちこちでありました。でも、今は若い世代が昔ながらの料理を知る機会も減っているかもしれません。

美津子 働く女性も増えて、昔のように葬式で何日も仕事を休む時代ではないですから環境も変わりましたね。

和子 村食生活改善推進員団体連絡協議会では、小学校の食育活動に積極的に関わっています。ここ最近、豆腐やひゅうず、豆し

きく上回っていたことがありました。

美津子 歯ごたえがあつてガツチリした豆腐がおいしいのよね。

裕美子 野菜も四季折々バラエティに富んでいます。ズッキーニなどの洋野菜を育てているお宅もありますね。

とし子 山菜も春のバツケ(ふきのとう)にはじまつて、ウルイ、ウド、ワラビといろいろ。秋は菊の花、キノコとか。冬は大根などの根菜中心ですが、やはり干して保存しますね。

—食べ方の工夫や伝統料理は、自然に受け継



「田野畑の魅力とは?」「どう伝えたら良いのか?」そんな問いを女性部や漁師・生産者、事業者たちと共に考え、情報誌『田野畑だより 2017夏号』が完成しました。「田野畑の夏といえばウニ!」ということで、今回はウニを特集。全国の読者から、ウニをや加工品などへの注文が寄せられています。情報誌は、役場窓口、道の駅たのはたなどで配布しています。

美津子 完成までにはハプニングもありましたが、子ども達は目を輝かせています。こういう時



平成29年度 田野畑村職員採用試験

受付期間
8月1日(火)から17日(木)まで

◆申し込み・問い合わせ先…総務課 職員採用担当
〒028-8407 岩手県下閉伊郡田野畑村田野畑143番地1
(☎0194-34-2111 内線11)

◆募集職種と受験資格など

区分	初級事務	初級土木	中級保健師	栄養士
採用予定人数	5人	2人	2人	1人
受験資格	昭和58年4月2日以降に生れた人	昭和48年4月2日以降に生れた人		
職種別 受験資格	—	①高校以上の土木系学部・学科を卒業した人(平成30年3月31日までに卒業見込みの人を含む) ②土木系業務の実務経験5年以上で、土木施工管理技士、監理技術者、技術士いずれかの資格を有する人	①保健師の資格を有する人 ②平成30年4月1日までに資格を取得する見込みの人(採用時に保健師資格取得が必須)	①栄養士の資格を有する人 ②平成30年4月1日までに資格を取得する見込みの人(採用時に栄養士資格取得が必須)
初任給 (見込み)	147,400円(高校新卒) 169,100円(大学4年新卒)	197,600円 (短大3年新卒)	163,600円 (短大2年新卒)	

◆1次試験

- ◇期日…9月17日(日) 午前10時試験開始
- ◇場所…県立大学宮古短期大学部
- ◇内容…教養試験、作文試験、適性検査、専門試験など

◆2次試験

- ◇期日…10月下旬
- ◇場所…村役場
- ◇内容…個人面接試験など

◆採用予定日…平成30年4月1日

◆受験手続き…申込用紙を提出してください。用紙は総務課で配布しています。また村ホームページからもダウンロードできます。用紙を郵

送で請求する場合は、あて先を明記した返信用封筒(A4サイズ、120円切手を貼付)を同封の上、封筒の表面に「試験案内請求」と朱書きして送ってください。郵便請求は8月10日(木)到着分まで受け付けます

◆奨学金返還助成…この試験で保健師に採用され、一定の要件に該当する人は、奨学金返還助成を受けることができます

※奨学金返還助成の詳細については、問い合わせてください

◆その他…詳しくは募集要項を確認してください。要項は総務課または村ホームページで確認できます

村社会福祉協議会

保育士などを募集します



笑顔を見せる若桐保育園の園児たち

- ### 保育士(正職員)
- ◆募集人数…2人
 - ◆勤務内容…乳幼児の保育
 - ◆勤務場所…若桐保育園
 - ◆応募資格…保育士の資格を有する人
- ### 一般事務兼保育補助(臨時職員)
- ◆募集人数…1人
 - ◆勤務内容…一般事務および乳幼児の保育

- ### 保育士(正職員)
- ※平成30年4月1日採用予定
- ◆募集人数…1人
 - ◆勤務内容…乳幼児または小学生児童の保育
 - ◆勤務場所…若桐保育園
 - ◆応募資格…パソコン操作(ワード・エクセル)ができる人
 - ◆その他…日々雇用やパート勤務についても相談に応じます

- ### ◆勤務場所…たのはた児童館、若桐保育園、地域子育て支援センター、たのはた放課後児童クラブ
- ### ◆応募資格…次の①～③のいずれかに該当する人
- ①平成30年3月31日までに短大や専門学校等を卒業見込みの人
 - ②卒業後3年以内で保育士の資格を有する人
 - ③平成30年3月31日までに資格を取得する見込みの人
- ### ◆応募方法…履歴書(写真付き)、ハローワーク紹介状、資格証の写しまたは資格取得見込証明書(提出してください(郵送可))。書類選考後、面接の日時などをお知らせします
- ### ◆その他…①給与や詳しい勤務内容、待遇などは、ハローワークの求人票を確認するか問い合わせてください②保育士として採用され一定の要件に該当する人は、村奨学金返還支援助成を受けられることができます
- ### ◆問い合わせ先…村社会福祉協議会(☎33-3025)

共通事項

- ◆勤務時間…午前7時15分から午後6時30分の間の7時間45分
- ◆応募期限…8月25日(金)



整備した軽可搬ポンプを利用した操法訓練

宝くじ助成で 備品を整備



村は、(財)自治総合センターの宝くじ助成金を利用して、軽可搬ポンプ1台を整備しました。軽可搬ポンプは、村女性消防協力隊に配備され、火災の際の消火活動などに利用されます。

番屋まつりで盛り上がるう！



「サッパ船の唄」お披露目!!

デイジー☆どぶゆきレコ発LIVE

渚のウクレレ体験

LIVE STAGE（投げ銭大歓迎）

and more...



★今回は老若男女参加OK★

8月11日（金）

～海辺で過ごす山の日～

田野畑村 机浜番屋群（下関伊都田野畑村机 142-3）

14:00～「サッパ船の唄」お披露目ライブ【机漁港】

14:30～渚のウクレレ体験【ふれあい番屋内】

15:00～LIVE STAGE【ふれあい番屋周辺】

♪ ショウジガミ フミアキ（野田村）

♪ ウクレレサポート協会（横浜市）

♪ デイジー☆どぶゆき（東京都）

※note...タイムテーブルは村FBで後日発表

18:00～休憩（19時に鳥越漁港で花火あり）

19:30～アーティストとの交流会【体験番屋内】

楽器持参OK！アーティストとセッションしましょう♪

●交流会参加料... お酒を飲む人 3,000円
飲まない人 2,000円



●主催・交流会参加申込... 田野畑村役場 政策推進課（☎ 34-2111）、または村公式 Facebook から「参加予定」をクリック！



4区画を分譲中の拓洋台団地



1区画を分譲中の黎明台団地

拓洋台団地と黎明台団地の宅地分譲

村は、拓洋台団地4区画と黎明台団地1区画の宅地を分譲します。宅地の概要や価格などは、広報6月号や村ホームページで確認するか、問い合わせてください。

- ◆受付期間：9月29日（金）まで
- ◆申し込み方法：申込書に必要事項を記入のうえ、次の書類とあわせて提出してください
- ①住民票または罹災証明②納税証明書（平成27年度および28年度分）③所得証明書（平成28年度分）
- ※申込書は、建設第二課で配布しているほか、村ホームページ

- ◆ジからもダウンロードすることができます
- ◆宅地の概要：都市計画区域外、上水道（水産飲雑用水）、下水道（漁業集落排水）
- ◆分譲条件：3年以内に住宅を建設してください。10年間は転売を禁止します
- ◆その他：申し込みが多数の場合には、被災者を優先します。団地内に住宅を再建済みの人は購入できません（世帯を分離しての購入は可能です）
- ◆問い合わせ先：建設第二課（☎ 34-21113 内線532）

食中毒に注意しましょう

◆問い合わせ先：宮古保健所（☎ 0193-64-2218）

カンピロバクターによる食中毒を予防しましょう

昨年全国で発生した食中毒は、1140件です。そのうちカンピロバクター食中毒は339件、患者数は3272人で全体の約30%を占めています。

主な原因は、鳥肉を中心とした肉類もしくはレバーなど内臓の生食や加熱不足、調理中の手やまな板などによる二次汚染が明らかになっています。

◆予防のポイント

- ①食肉は、冷蔵庫内で他の食品と触れないように保存しましょう
- ②食肉を調理する器具は、他と区別し、使用したまな板・包丁・ざるなどは使用後に洗浄や殺菌をしましょう
- ③食肉に触れた場合は、手を十分に洗ってから、他の食品の調理をしましょう
- ④食肉は十分に加熱調理しましょう（食肉の中心まで、75℃以上で1分以上加熱）

豚の肉や内臓の生食はやめましょう

平成27年6月12日から、牛の肝臓に加えて、豚の肉や内臓も生食用として販売・提供することが禁止されました。

豚の肉や内臓を生で食べると、E型肝炎ウイルスや食中毒菌（サルモネラ属菌やカンピロバクターなど）による食中毒が発生する危険があります。肉や内臓は中心部まで十分に加熱して食べましょう。

◆豚肉を調理・提供する際の注意点

- ①飲食店で「レバ刺し」などの提供はできません
- ②飲食店やバーベキューなどで、自分で焼きながら食べる場合は、専用のトンゲや箸皿を使い直接口に入れるものに触れないようにしましょう
- ③生肉に触れたらよく手を洗いましょう
- ④生肉に触れた包丁やまな板などの器具も、使用後に洗浄・消毒をしましょう

新たなのはた21世紀学園 趣味・教養講座

教育委員会は、新たなのはた21世紀学園趣味・教養講座を開催します。9月は「パステルアート」と「マグカップデザイン」の2講座を開催。初心者でも簡単に楽しむことができる講座となっております。

◆申し込み・問い合わせ先：教育委員会（☎ 34-2226）

○指で描くアート講座

パステルの素材のもつ穏やかで暖かみのあるトーンと、それをパウダー状にして指で描く、透明感のある優しくて心地よいパステルアート。ぬり絵感覚で誰でも簡単に描けて、心が穏やかになり、元気な気持ちになるアートです。

◆日時：9月8日（金）、22日（金）

午前10時～正午

- ◆場所：アズビイ楽習センター
- ◆題材：お月見うさぎ、もみじ
- ◆講師：パステル和アートインストラクター 斎藤綾乃さん
- ◆対象：18歳以上の村民
- ◆定員：各回先着12人
- ◆参加費：500円（材料費）
- ◆申込期限：9月6日（水）

○ポーセリンアート講座

真っ白な器に転写紙を貼り、自分だけのマグカップをデザインします。作って楽しむ。使ってもキメク。はさみが使えれば誰でも楽しむことができます。

◆日時：9月15日（金）

◆時間：午前10時～正午

◆場所：アズビイ楽習センター

◆講師：ラピスの会 相模志美さん

- ◆対象：18歳以上の村民
- ◆定員：先着20人
- ◆参加費：千円（材料費）
- ◆申込期限：8月31日（木）
- ◆その他：デザインした食器は先生が持ち帰り、焼き上げて完成となりますので、完成品のお渡しは後日となります



青空の下、机浜でシュノーケリングを体験する子どもたち

机浜でシュノーケリング体験

第31回海大会は7月17日の海の日、机浜番屋群周辺で開催され、机地区の小中学生約20人がシュノーケリングを体験しました。シュノーケリング教室の講師は「たのはたダイビングサービス」の辰巳ちあきさん。子どもたちは辰巳さんから道具の使い方や水中での注意点などの説明を受け、シュノーケリングを体験。水中の景色を楽しみました。佐藤優翔くん（小学4年）は「海の中がきれいでとても楽しかったです。また潜りたいです」と笑顔を見せました。

中 総体陸上競技で6人が入賞

岩手県中学校総合体育大会陸上競技大会は7月15日から17日の3日間、岩手県営運動公園陸上競技場で開催され、田野畑中学校の生徒6人が見事に入賞しました。

■入賞者の出場種目と順位（敬称略）

- 中村海翔（1年）1年男子100㍍H（8位）
- 熊谷哲平（2年）共通男子3000㍍（6位）
- 佐藤匠（3年）共通男子1500㍍（7位）
- 工藤博世（3年）共通男子800㍍（6位）
- 穂高喜弘（3年）共通男子棒高跳び（8位）
- 佐々木美野里（1年）1年女子砲丸投げ（4位）



下段左から穂高喜弘くん、工藤博世くん、佐藤匠くん
上段左から熊谷哲平くん、中村海翔くん、佐々木美野里さん

災害時要支援者の避難で協力

村と羅賀自主防災会（畠山拓雄会長）は7月15日、災害時避難行動要支援者の名簿の共有に関する覚書を締結しました。羅賀地区コミュニティセンターで行われた締結式には、会員など約10人が出席。石原村長から名簿を受け取った畠山会長は「これから要支援者の数は増えていくと思う。地域で助け合って、明るい羅賀地区を作っていく」と力を込めました。村は今後、全地区で覚書を締結し、災害時の支援体制の構築を進めていく予定です。



覚書を手にする畠山拓雄会長と石原弘村長

田野畑村フォトコンテスト開催

平成29年1月から12月までに村内で撮影した、自然や暮らしの風景など「田野畑の魅力」あふれる写真をお寄せください。

◆応募期限…平成30年1月5日（金）

◆募集部門

- ①自然・景観部門…海や山などの自然風景
- ②ひと・文化・催事部門…暮らし、伝統芸能、三陸鉄道など

※①、②それぞれにカメラの部、スマートフォンの部があります

◆応募点数…1人3点まで

◆表彰

- 最優秀賞（1点）賞金5万円、賞状など
- 部門優秀賞
 - ①カメラの部（各部門1点）

賞金3万円、賞状など

②スマートフォンの部（各部門1点）
賞金1万円、賞状など

○たのはた三鉄賞

- ①カメラの部（1点）
賞金3万円、賞状など
- ②スマートフォンの部（1点）
賞金1万円、賞状など

※入賞作品は村のPRのため使用します

◆応募資格・応募方法など…応募には、いくつかの要件があります。詳しくは、役場・村内の協賛宿泊施設・飲食店などにあるチラシまたは村ホームページを確認してください

◆問い合わせ先…政策推進課
☎34-2111 内線67

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

区分	農業委員	農地利用最適化推進委員
業務内容	○農地の権利移動や農地転用などについての許認可の決定	○担当地域の農地利用の最適化に関する現場活動（担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進） ○農地パトロールなどの現場活動 ○その他、農業委員会に係る業務
募集人数	7人	5人
応募資格	村内に住所を有する人で、農業の識見を有し、農地などの利用やその他の農業委員会業務を適切に行うことができる人	
任期	平成29年11月27日から平成32年11月26日まで（3年間）	
報酬（年額）	会長：237,500円 委員：142,500円	142,500円
応募方法	応募用紙に必要事項を記入のうえ、持参か郵送で提出してください。応募用紙は、農業委員会事務局で配布しているほか、村ホームページからもダウンロードできます	
応募期限	8月21日（月）	
その他	○農業委員と農地利用最適化推進委員を兼務することはできません ○個人、団体などからの推薦も可能です ○応募、推薦の状況は村ホームページで公表します（住所・生年月日を除く）	
応募・問い合わせ先	〒028-8407 田野畑村田野畑143番地1 田野畑村役場 農業委員会事務局 ☎34-2111 内線91	

中学1・2年生が職業を体験

田野畑中学校（小森田孝道校長、生徒73人）の1年生26人と2年生22人は7月19日、20日の2日間、村内の事業所16カ所などで職業を体験しました。若桐保育園（鈴木康子園長、園児59人）では、生徒6人が園児と一緒に遊んだり、絵本の読み聞かせなどを体験。君成田想さん（2年）は「子どもと遊ぶのが好きなので保育園を希望しました。園児にけがをさせないように注意することがとても大変だと思いました」と感想を話しました。



砂場で子どもたちと遊ぶ君成田想さん

5人目の地域おこし協力隊就任

地域おこし協力隊の委嘱状交付式は7月3日、村役場で行われ、石井扶佐子さん（45）＝東京都＝が地域おこし協力隊に就任しました。村の地域おこし協力隊は石井さんで5人目。石井さんは、塩づくりやウニむきなどの各種体験インストラクターとしてNPO法人体験村・たのはたネットワークに勤務します。「たくさんの人に田野畑村の素晴らしさを知ってもらえるように、村の魅力や情報を発信していきたい」と意気込みを語りました。



机浜番屋群で笑顔を見せる石井扶佐子さん

明戸を村外へ紹介する映像作製

明戸地区の風景や行事などを記録に残し、現在の様子を村外に住む出身者などへ紹介するため、明戸の元気応援団（根木地正富団長）では「さんりく基金」の助成を受け、7月19日に上空から地区内の撮影を行いました。根木地団長は「とてもきれいな映像で完成が楽しみです。ふるさとのメッセージとして、ホームページなどを通じて発信していきたい」と話しました。今後、農作業の風景や行事などの撮影を行い、約30分の映像が完成する予定です。



ドローンを見上げる明戸地区の皆さん

園児が安全運転を呼び掛ける

田野畑村駐在所連絡協議会（小松山久会長）では7月5日、「七夕交通安全大作戦」を開催。たのはた児童館（中里民子館長、園児40人）の園児と一緒に交通安全運動を行いました。参加者は、村駐在所前に「田野畑交通安全願い貼り絵」の掲示やササの枝に短冊の飾りつけを行い、周辺の事業所や施設の利用者などに啓発用品や手作りのお守りなどを配布しました。園児たちは「安全運転をお願いします」と大きな声で交通安全を呼び掛けました。



交通安全を願い飾りをつける園児たち

牛乳カップで県大会ベスト8

第39回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会岩手県予選「いわての牛乳カップ」が6月24日、25日、7月1日、2日の4日間、村営野球場などで開催され、岩泉町小川地区の小学生と田野畑の小学生の合同チーム小川・田野畑スピリッツがベスト8の成績を収めました。田野畑スピリッツのキャプテン有谷拓翔くん（6年）は「優勝を目指して頑張ってきたので悔しいです。次の大会では優勝できるように練習を頑張ります」と話しました。



ホームに滑り込む有谷拓翔くん

陶芸で手作りの湯飲みを作製

教育委員会は7月13日、60歳以上を対象とした手びねり陶芸教室をアズビィ学習センターで開催。10人の参加者が湯飲み作りに挑戦しました。横濱陶芸倶楽部の山本秀夫さん（66）＝神奈川県＝を講師に招き、成形と絵付けの作業を体験。三浦五百子さん（62）＝鳥越＝は「楽しく作ることができた。完成品が手元に届くのが楽しみです」と話しました。作品は、山本さんが横浜で乾燥、本焼きの加工処理をし、8月上旬には参加者の手元に届く予定です。



粘土で湯飲みの形を作る参加者の皆さん

お知らせ

知 8月6日は村長選挙投票日

8月20日任期満了に伴う田野畑村長選挙を下記の日程で行います。

私たちの生活に関わる身近な選挙です。投票日には、貴重な一票を投票しましょう。

◆投票日時…8月6日(日)
午前7時～午後6時

◆期日前投票

- ・日時…8月2日(水)～5日(土)
午前8時30分～午後8時
- ・場所…役場村民談話室
- ・その他…入場券を忘れずに持参してください

◆問い合わせ先…選挙管理委員会 (☎34-2111 内線92)

知 ゴスペルスパークルが公演

鎮魂歌などを歌う「ゴスペルスパークル」(金井恵理花代表)が次のとおり公演を行います。

◆日時…8月12日(土)
午後3時30分～4時

◆場所…島越ふれあい公園

◆内容…「アメージンググレイス」「ライトアップニッポン」などの歌を披露

◆参加費…無料

◆問い合わせ先…復興対策課 (☎34-2111 内線60)



知 出稼ぎ者対象の健康診断

村は、出稼ぎ者を対象とした健康診断を行います。

お盆で帰省する人は受診してください。

◆日時…8月18日(金)

◆場所…国保田野畑村診療所

◆受付時間…午前8時30分～11時30分

◆対象者…出稼ぎ手帳を持っている人

◆受診料…自己負担。ただし、8,920円までは助成します

◆申込期限…8月10日(木) 午後5時15分まで

◆その他…当日の申し込みは受け付けません

◆申し込み・問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線25)

知 夏の番屋・サッパ船まつり

体験村・たのはたネットワークでは「夏の番屋・サッパ船まつり」を開催します。期間中は、サッパ船が定期運航となり、予約なしでも乗船できます。

また、ウニむきやホヤむき、塩づくりなどの体験をすることができます。

◆開催日…8月11日(金)～15日(火)

◆場所…机浜番屋群

◆運航時間…①午前9時②午前10時30分③午後1時④午後2時30分⑤午後4時

※上記の時間以外に臨時便の出航も可能です

◆その他…8月中はいつでも小学生以下は無料でサッパ船に乗船できます

◆予約・問い合わせ先…体験村・たのはたネットワーク (☎37-1211)

募 保育士カフェはじめました

岩手県保育士・保育所支援センターでは、保育士の再就職を支援するため「保育士カフェ」を開催します。

◆日時…8月25日(金)
午前10時～

◆場所…宮古市総合福祉センター 和室

◆対象者…現在、保育園で働いていない有資格者、保育士として再就職することを考えている有資格者

◆内容…コーディネーターから保育に関する情報提供や参加者同士の意見交換など

◆申込期限…8月23日(水)

◆申し込み・問い合わせ先…岩手県保育士・保育所支援センター (☎019-637-4544)

知 海女とウニを満喫しよう

久慈市では「北限の海女フェスティバル」を開催します。

今回は、NHK連続テレビ小説あまちゃんの出演者などがトークショーを行う「あまちゃんサミット」も同時開催します。

◆日時…8月6日(日)

午前10時～午後3時
※あまちゃんサミット

午後1時～2時40分

◆場所…小袖漁港(久慈市)
※会場周辺の駐車場には限りがあります

◆内容…海女の素潜り実演やウニの格安販売など

◆その他…三陸鉄道を利用して来場した、先着50人にプレゼントがあります

◆問い合わせ先…久慈市観光交流課 (☎0194-52-2123)

募 参加者などを募集中

知 いろいろなお知らせ

知 たのはた村産業まつり開催

第2回たのはた村産業まつりを開催します。

「田野畑流おもてなし料理コンテスト」や「たのはたのココロ盆踊り大会」も同日開催を予定しています。

◆日時…10月1日(日)

午前9時30分～午後5時

◆場所…アズビィホール周辺

◆内容(予定)…村内の産業団体や友好都市などによる特産品や郷土料理などの販売。郷土芸能、園児のお遊戯、小中学生によるステージなど

◆問い合わせ先…産業振興課 (☎34-2111 内線71)

知 馬頭琴と舞踊のステージ

岩手県沿岸の鎮魂と安穏祈願のため、馬頭琴の演奏と舞踊「パミールの花」を行います。

◆開催日…8月13日(日)

◆時間・場所…①午後1時30分～3時30分・甲地地区公民館
②午後5時30分～7時・三陸鉄道北リアス線島越駅

◆参加費…無料

◆問い合わせ先…同実行委員会 (☎090-6238-9840)

募 食品の表示を考える研修会

◆日時…8月21日(月)

午後1時30分～4時

◆場所…いわて県民情報交流センター(アイーナ)7階

◆参加費…無料

◆申込期限…8月10日(木)

◆申し込み・問い合わせ先…岩手県環境生活部県民くらしの安全課 (☎019-629-5322)

人口と世帯

7月1日現在()は前月比
人口 3,561人(-9)
男 1,771人(-3)
女 1,790人(-6)
世帯 1,449世帯(-1)

火災

(6月21日～7月20日)
火災の【今月】0件
発生件数【今年】0件
無火災の連続記録
(7月20日現在) 337日

募 福祉バザーにご協力を

村社会福祉協議会では、10月1日に開催される「たのはた村産業まつり」で福祉バザーを行います。

家庭で不要な品物がありましたら寄付をお願いします。

なお、福祉バザーの売上金は社会福祉事業の財源とするため、村社会福祉協議会の福祉基金に積み立てて活用させていただきます。

◆受け付ける品物…新品または未使用品の食器・日用雑貨・贈答品など(大型家具、電化製品、使用した衣類、破損した物、食べ物は受け付けません)

◆受付期間…9月15日(金)まで(土日祝日を除く)

◆受け付け方法

- ①持込の場合…平日の午前8時30分から午後5時15分の間に村社会福祉協議会へ持ち込んでください
- ②引き取りを希望する場合…お問い合わせください

◆受け付け・問い合わせ先…村社会福祉協議会(☎33-3025)

募 ふるさと就職面談会を開催

◆日時…8月10日(木)

午後1時30分～3時30分

◆場所…宮古市民総合体育館

◆対象者…宮古・下閉伊地区に就職を希望する人

◆内容…宮古・下閉伊地区に就業場所がある企業との面談、ハローワークによる職業相談

◆申し込み・問い合わせ先…宮古地域雇用対策協議会事務局 (☎0193-63-8609)

知 盆火・花火による火災に注意

お盆を迎え、花火や松明かしなど火を取り扱う機会が多くなります。

花火は、誤った使い方をすると火傷や火災につながり非常に危険です。水バケツなどの消火用具を準備してから遊びましょう。また、仏壇の線香やろうそくが倒れると、火災の原因につながります。墓参りの際にも、線香やろうそくを使用する時はその場を離れないようにしましょう。

◆花火で遊ぶ時の注意点

- ①花火を人や家に向けないようにしましょう
- ②燃えやすい物の近くでは遊ばないようにしましょう
- ③消火用の水を用意しましょう
- ④大人と一緒に遊びましょう
- ⑤筒もの花火は、途中で火が消えても筒の中を覗かないようにしましょう

◆問い合わせ先…宮古消防署田野畑分署 (☎34-2100)

知 危険物取扱者保安講習

◆受講対象者…①危険物取扱作業に従事している人のうち、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間に危険物取扱者免状の交付、または保安講習を受講した人②新たに危険物取扱作業に従事する人

◆申請書…宮古消防署田野畑分署で配布しています

◆申込期限…8月18日(金)

◆申し込み・問い合わせ先…岩手県危険物安全協会連合会 (☎019-654-3991)

広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて、役場政策推進課に8月21日までにお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

Q 田野畑村の地域おこし協力隊は、石井扶佐子さんで何人目？

- A) 5人
- B) 3人
- C) 7人

■前号(7月号)の正解 Q1→C

■先月当選者(敬称略) 佐々木 来樺(甲地)

おめでた おくやみ

[平成29年6月届け出分] (一部敬称略)

♥末永く ～結婚～
山根 司 羅賀 羅賀
佐々木知香 普代村

■安らかに ～お悔やみ～
田河原 ケ イ (75) 西和野
佐々木 長 八 (98) 尾肝要
佐々木 杉 男 (84) 切 牛
藤 城 昭 平 (88) 北 山
畠 山 友 江 (96) 和 野
渡 部 義 光 (72) 真木沢
大 澤 ミ ヤ (88) 羅 賀
佐 藤 コ ト (94) 田野畑

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出てください

はまなす 掲示板

はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース (羅賀・机・田野畑方面)

月日	場 所	時 間
	平井賀郵便局	9:35 ~ 9:50
8月22日(火)	グループホームつくえ	10:10 ~ 10:25
	田野畑郵便局	10:45 ~ 11:00

◆おきなぐさコース (沼袋方面)

月日	場 所	時 間
	産直プラザ尾肝要	9:50 ~ 10:05
8月23日(水)	リアス倶楽部	10:10 ~ 10:25
	沼袋郵便局	10:30 ~ 10:45

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(7月20日現在)

寄付金総額	5014万4235円 798件 (村内128件、県内179件、県外491件)
取り崩し額	1294万5210円
基金残額 (運用益を含む)	3726万4746円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課 (☎34-2111内線15) までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：8月1日(火)～8月31日(木)

月日	行 事	場 所	時 間	問い合わせ先
8月1日(火)	胃がん・大腸がん検診	机屯所	6:30～8:00	保健福祉課(内線52)
	アズビィ健康スポーツ教室「ソフトテニス教室」	アズビィ体育館(8日、22日、29日も開催)	18:00～19:00	教育委員会(内線11)
2日(水)	胃がん・大腸がん検診	羅賀地区コミュニティセンター	6:30～8:30	保健福祉課(内線52)
	アズビィ健康スポーツ教室「バドミントン教室」	アズビィ体育館(9日、23日、30日も開催)	19:30～21:00	教育委員会(内線11)
3日(木)	胃がん・大腸がん検診	農村環境改善センター	6:30～8:30	保健福祉課(内線52)
4日(金)	アズビィ健康スポーツ教室「フットサル教室」	アズビィ体育館(25日も開催)	19:00～21:00	教育委員会(内線11)
6日(日)	田野畑村長選挙投票日	村内各投票所	7:00～18:00	選挙管理委員会(内線92)
	胃がん・大腸がん検診	保健センター	6:30～8:30	保健福祉課(内線52)
7日(月)	胃がん・大腸がん検診	島越地区コミュニティセンター	6:30～8:00	保健福祉課(内線52)
		浜岩泉農業会館	6:30～8:30	
	わんぱくランド「守ろう大自然～川の生きものを調べよう！～」	農村環境改善センター	10:00～正午	教育委員会(内線11)
	アズビィ健康スポーツ教室「卓球・ソフトバレー教室」	アズビィ体育館(21日、28日も開催)	20:00～21:00	
8日(火)	健康相談・健康教育	保健センター	10:00～11:00	保健福祉課(内線52)
11日(金)	若者交流イベント③ 番屋まつりで盛り上がり！	机浜番屋群	14:00～18:00	政策推進課(内線63)
15日(火)	第56回田野畑村成人式	アズビィホールなど	9:00～正午	教育委員会(内線21)
23日(水)	幼児健診	健診センター	12:20～15:30	保健福祉課(内線53)
24日(木)	リラックスかふえ	保健センター	10:00～11:40	保健福祉課(内線52)
25日(金)	アズビィ健康スポーツ教室「ピラティス教室」	アズビィホール	18:30～20:00	教育委員会(内線11)
29日(火)	献血	保健センター	9:30～11:30	保健福祉課(内線51)
		村役場	13:00～16:30	
31日(木)	村県民税2期 納期限			税務会計課(内線32)
	国民健康保険税3期 納期限			税務会計課(内線31)
	介護保険料3期 後期高齢者医療保険料2期 納期限			生活環境課(内線21)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

地域おこし協力隊の たのはた暮らし

No. 8



高木 智彦さん

7月8日、体験村・たのはたネットワークが主催したイベント「夏の里山・ヒメホタルの夕べ」に参加しました。

昨年参加したこのイベント。今年、2度目の参加をさせて頂く。昨年参加したこのイベント。今年、2度目の参加をさせて頂く。



暗闇に光るヒメホタル (写真提供・高木智彦さん)

今年も参加したこのイベント。今年、2度目の参加をさせて頂く。昨年参加したこのイベント。今年、2度目の参加をさせて頂く。

みんなのひろば



みんな楽しそうだね。何の踊りかな？(広報)

佐々木 来樺ちゃん
=甲地=

広報の感想や日ごろの出来事、かわいいイラストなどをはがきに書いて送ってください。スペースが許す限り、ここで紹介したいと思います。

◆投稿するときの注意：
①はがきの表には：住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。ペンネームや匿名での掲載も受け付けます
②はがきの裏には：イラストや感想などを書いてください
③営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体を中傷するものは掲載できません



はがき(裏)の記入例です

◆あて先・問い合わせ先：
〒028-18407 田野畑村
田野畑143-1 田野畑村役場政策推進課

6月定例会は、6月19日から21日までの3日間(20日は休会)の日程で開かれ、補正予算を含む9議案が可決されました。
19日の一般質問には上山明美議員、大森一議員、菊地大議員、中村勝明議員の4人が登壇し、当面する村の課題について質問しました。
編集・広報編集委員会(委員長・中村勝明議員)



旧三陸鉄道北リアス線島越駅などの跡地に完成した、島越ふれあい公園

補正予算などの9議案を可決

補正予算

- 平成29年度田野畑村一般会計補正予算(第2号)
 - ・3億562万3千円を追加し、総額を56億8590万2千円とするもの。
- 平成29年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
 - ・事業勘定に91万8千円を減額し、総額を6億9735万4千円にするもの。
 - ・直営診療施設勘定に103万4千円を追加し、総額を1億3311万8千円にするもの。
- 平成29年度田野畑村簡易水道特別会計補正予算(第1号)
 - ・1億572万9千円を追加し、総額を2億9652万5千円にするもの。
- 平成29年度田野畑村集落排水特別会計補正予算(第1号)
 - ・1552万8千円を追加し、総額を6687万1千円にするもの。

- 平成29年度田野畑村介護保険特別会計補正予算(第1号)
 - ・保険事業勘定に11万4千円を追加し、総額を5億1604万5千円にするもの。

議決した主な議案など

- 職員の子供休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 国の例に準じ職員の育児休業の取り扱いについて、所要の改正をするもの。
- ふれあい公園の設置及び管理に関する条例
- ふれあい公園の設置および管理について必要な事項を定めるため、制定するもの。
- 田野畑村農業委員会の委員等の定数に関する条例
- 農業委員会などに関する法律の一部改正に伴い、田野畑村農業委員会の委員および農地

- 利用最適化推進委員の定数を定めるため、制定するもの。
- 津波避難力メラシステム整備工事の請負契約の締結に関する議決を求めることについて
- 工事請負契約金額9126万円
- 受注者 ㈱佐々木電機本店

一般質問



上山 明美 議員

【質問】災害時の避難支援に活用する要支援者名簿について、進捗状況および、名簿作成にあたり説明会で出された問題点と有効活用について伺う。

【村長】災害時避難行動要支援者名簿の作成進捗状況については、3月議会で申し上げたとおり、災害時要配慮者台帳への登録が161名、その内自力での避難行動が難しいとされ

る災害時避難行動要支援者名簿の登録者が69名となっている。去る3月16日に、民生児童委員、行政区長・自治会長、自主防災組織・防火クラブ代表、消防団幹部、警察、福祉機関団体などにお集まりいただき、説明会を開催したが、その中で本年度に改めて地区ごとに制度の説明をしてほしいとの意見をいただいている。

その上で、本年度は地域支援組織の立ち上げと、要支援者それぞれの避難支援個別計画の作成を地区別に進めて参りたいと考えている。地域支援組織との覚書を締結した時点で、地区および関係機関に名簿を提供し、支援者と要支援者の信頼関係づくりや、避難支援のためのマップ作成などに活用していただきたいと考えている。

このことに係る地区説明を6月9日に羅賀地区から開始したが、沿岸部の地区から順次進めていくこととしている。要支援者名簿登録から漏れた要配慮者の方についても、地域支援者がコミュニケーションをとりながら、制度の周知と安心を要配慮者に届けることでフォローし、地域全体で見守る共助

の仕組み作りを確立したいと考えている。

【質問】米寿者へお祝いを提案するが実施は可能か伺う。

- ①記念品としてのフォトフレーム
- ②贈呈は敬老会時に渡す
- ③敬老会欠席者への対応

【村長】このことについては、これまで、議会においてご質問やご提案もございましたが、上山議員からも同様の提案を頂いたところである。

そのご提案の中でご本人の写真を撮影し、フォトフレームに入れ贈呈するという心が温まる提案を受け、規定の中でできること、必要であることについては追加も検討して参りたい。このことについては、祝意を表すというこの度の目的を議会の議論も加味しながら、村民の心・祝意が伝わるように努めることが肝要であると認識している。米寿は人生の大切な節目のひとつであり、諸先輩に敬意を表すことは当然至極のことであることから、これまでの議会でも議論した答弁を踏まえて、この度の議会に補正予算の計上をお願いしているところである。また、その対象並びに贈呈の



大森 一 議員

【質問】「地域創生・マスメディア対策室」の意図するところは何か。また、「地域創生」と銘打つた理由および「マスメディア対策」の方向性について伺う。

【村長】本年度4月から政策推進課内に「地域創生・メディア対策室」を設置したところであるが、その意図は、地域の総合戦略・人口ビジョンなどを始めとする諸計画や各種の構想を樹立だけに終わらせずに地域づくりを次のステージに進ませることが喫要であるとの考えのもと

に、その配置に関しても実行組織とし全庁横断的な事柄も含め、既成概念に捉われないことなく村民に政策立案・提供集団である！ やれないことから始まる体質を改善せよ！ 我々は村民に政策形成としての情報や企画などを行政サービスの一環として提供するという義務を果たしていこう！ など村民目線の職場風土の改善でもあると思っ

ている。政策過程におけるPDCA機能を重視し、より村民と共に働く組織を目指すものである。

既に、職員は政策を推進させるために、自主的な研修を重ね共有し、新しい職場づくりを推し進めている。驚くことに、政策協議が日常茶飯事となっており、毎日が刺激的で発展的な議論が多いことに改善が確実になっていることを実感している。この職場風土を村民につなげながら、村民が希求する村づくりを推進していく所存である。

メディア対策においては、5月から公式フェイスブックを、6月から公式ユーチューブチャンネルを開設・運営したところである。今後においても、SNSなど

の利活用により世界中に「田野畑ファン」を拡大し、交流活動や定住人口の増加を図ることで、地域創生に繋げて参りたい。

【質問】地域コミュニティを行政機能や住民自治機能の役割を担う公共主体としてはどうか。

【村長】地域コミュニティを公共主体にすべきとの議論は、実は、復興のあるべき姿を見通しながら、サステイナビリティ・持続可能な地域社会をいかに形成させていくべきかの点でも重要かつ基礎的なテーマであると理解してきた。

この先の地域コミュニティを考えるにあたり、現在の地域毎の年代別の年齢構成を見ても現状維持は衰退のみとなり、抜本的な見直しが必要であると認識している。

地域コミュニティを公共主体として住民に自治機能を持たせるといふ考えは時宜を得た提言であることから、コミュニティ組織が公共的な役割を担うための構造的なベースを、議会は勿論のこと、自治会などと多角的に詰めていく必要があると思う。

なお、既定概念を越えた地域コミュニティの維持選択と同時に

行われる行事や話題などもお知らせしていくとともに、機会を捉えて世代別にフェイスブックなどSNS講習会を開催し、村内における利用促進を図って参りたい。

なお、公式フェイスブックおよび公式ユーチューブチャンネルについては、開設から間もないことから、当面は基本方針に沿った運用を図りながら、より効果的な活用方法を検討して参りたい。

(他に質問が1件ありました。)



中村 勝明 議

【質問】産業開発公社の新採用職員の今後の方向性について伺う。

【村長】公社では、5月24日付で「地域おこし協力隊」ということで2名を採用している。

まず公社の経営状況であるが、長年にわたり恒常的負債を抱え財務体質が弱い弱な点、県からは貸付に関して指摘や改善を

に、光プロードバンドの活用を視野に入れて検討して参りたい。(他に質問が5件ありました。)



菊地 大 議

【質問】学校プールについて、今の状況をどのようにみているか。

【村長】これまで総合計画における教育行政での課題や施設整備に関する聞き取り調査などを総合教育会議の中で議論させて頂いている。その中で給食センターの問題と、プールの問題を同時併記した中で議論があった。

まずは、日々の体に入るもの、食育を含めた重要性をかんがみて給食センターの建設が優先順位が高いだろうということであった。よって、それを整備すべく、予算に向けた取り組みをしている所であるが、議員がおっしゃったとおり、水泳一つとって考えた場合、教育的機会、および将来にもおよぶ生命の問題にも発生するものであるので、

受けてきたところである。

そこで、平成28年度に独立法人中小企業基盤整備機構東北本部、北日本銀行、村に経営診断を委託し、その指導の下に2016中期改善計画(平成28年度〜32年度)を策定し、経営改善を図ってきたところである。

経営診断の過程においては、財務体質の早期改善や牛乳製品などの収益部門と長嶺牧野、給食センター、堆肥センターなどの受託部門を切り離し、民営化を図るべきとの意見も出された。

公社としては、こうした指摘を踏まえ、収益部門における構造改善に努め、借入金の圧縮、財務体質の改善を最優先にしつつ、特産品の開発にも着手することが急務であるとの方向性から、その要員として「地域おこし協力隊」2名を採用したところである。

この協力隊員には現在販売中の製品も含め、田野畑村の農・林・水産業の製品化の可能性を模索し、ブランド開発に取り組み、地域の活性化に寄与できるものと期待している。

この事は、公社の経営基盤の刷新と戦略的な経営を断行するための前段階である事を、議会

これはかるんじてはならない。そういうものでもあり、財政的な議論を優先するのではなく、これも同時に努めて参りたいと思うので、早期に解消できるように努力して参りたい。

【教育長】ご承知のとおり、現在、村内に水泳プールがないことから、小中学校では近隣町村のプールにバスで通って水泳教室を行っている状況である。

水泳プールは、児童生徒の泳力の向上には欠かすことのできない施設であることは認識しているところである。

一方で、施設整備には多額の費用が必要であるとともに、学校給食共同調理場の改築が喫緊に求められている。

まずは、学校給食施設の整備を優先的に進め、その後の対応として検討して参りたいと考えている。

【質問】田野畑村フェイスブックの反響と動きはどうか。また、今後の展開、将来展望をどう見るか。

【村長】5月29日に開設した田野畑村公式フェイスブックについてであるが、ホームページより、スピーディ、タイムリー、

においてもご理解を頂き、ご協力を願うものである。

【質問】村の奨学金制度について、改める項目はないか。また、就学援助費の入学準備金の入学前支給の検討状況はどうか。

【教育長】まず、村の奨学金制度について改める項目はないかとのこと質問についてはあるが、これまでも奨学生の選考委員会などでの改正要望などには随時対応してきたところである。

本年度開催した選考委員会で、も早期貸付に係る要望もあったことから、選考委員会の早期開催など適宜対応して参りたい。

次に、就学援助費の入学準備金の入学前支給についてであるが、これまで東日本大震災で被災した児童生徒の就学援助に係る国庫補助事業については、前倒しでの支給は補助対象外との見解が示されていたところである。

国においては、この震災関連の就学援助についても補助対象にする方向で制度改正を進めているようであるので、予算措置のうえ、前倒し支給は可能と考えている。

(他に質問が5件ありました。)

かつカジュアル(手軽)に村の情報発信することを目的としている。

フェイスブックは、掲載記事に対する読者の反応もダイレクトに受け取れることも利点であり、イベント情報をはじめ、日常的な村の出来事や話題を平日的の毎日掲載することを基本方針として運用しているところである。

6月11日現在、約2週間の実績ではあるが、村のページをお気軽に入り登録した方(フォロワー)が216人、村の投稿を閲覧した方(リーチ数)が1万1014人、村の投稿に直接「いいね」などの評価や「シェア」を行った方(投稿のエンゲージメント)が4067人となっており、おおむね良いスタートを切ったものと認識している。

また昨年度、観光事業で作製した村のPR動画を短く編集し、フェイスブックに掲載したところ、200人以上が再生視聴していたことから、6月2日には動画や音楽を無料で見ることが出来るサイト「ユーチューブ」に、村の公式チャンネルを開設したところである。

今後の展開としては、地域で

★仕事は？

たのはた児童館で働いています。子どもたちの成長を間近で見ることができるのでやりがいを感じています。

★趣味は？

ヨガやピラティス、吹奏楽が趣味です。休日は、映画を見たり友人とショッピングに出掛けています。

★理想の男性のタイプは？

笑顔がすてきで優しく面白い人。

★今後挑戦したいことは？

登山、スカイダイビング、スキューバダイビングに挑戦したいです。

★最後に一言お願いします！

子どもたちと楽しく元気に過ごしたいです。秋には、運動会。冬にはお遊戯会があるので皆さんぜひ見に来てください!!



ゆうか
佐々木 優花さん(23)=岩泉町=

わが家の
アイドル

嘉藤 奏祐くん(1歳9カ月)
徳寿さん・真子さん=集合=

お母さんからのひとこと

働く車とパン、お散歩が大好きです。性格は、マイペースで甘えん坊。真っすぐで思いやりのある優しい男の子になってね。



村長 石原弘の
村長コラム

35

○田野畑には沢山の文化が香る!!

田野畑村の海岸は、浜石に刻まれた物語の宝庫です。

五月の連休のことです。診療所の近江三喜男先生から、ハイベ海岸や真木沢海岸の石の写真を撮影しているという話を聞くことができました。近江先生の地域の文化的資源を愛している情熱を受けて、早速、新聞社やテレビ局を始めとするマスコミ各社に、近江先生の写真展の企画を持ち込み相談したところ、面白い企画であるとの評価を頂き、7月22日(31日の10日間、近江三喜男写真展「石に刻まれた物語。田野畑の輝く石」を開催することになりました。

このように、地域には輝く可能性が山にも、野にも、海にもたくさんあると思います。皆で、地域の文化を発掘し、地域の輝きを増やすことを実践していきましょう!

次は、皆さんの周りに人知れず埋もれている文化に、光を当ててみてはいかがでしょうか。